

# 入院患者のうち薬剤管理指導を受けた割合

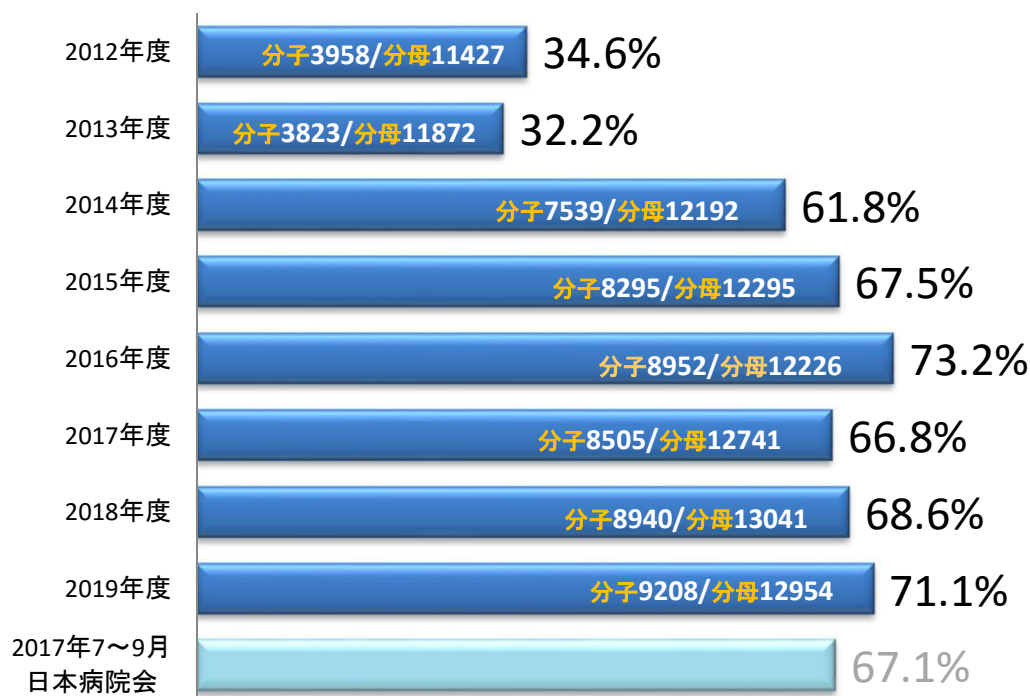
## 【指標の説明】

病棟薬剤師の行う業務には、患者の薬物治療の適正化、副作用モニター、持参薬チェック、服薬指導などがあります。特に服薬指導は、薬物治療への理解を促し、服薬コンプライアンスを高めます。薬剤管理指導を行うことは、服薬面から医療の質を向上させることにつながるため、本指標は医療の質を測る1つの目安となります。

## 【定義】

**分子** 分母のうち入院中に薬剤管理指導を行った患者数

**分母** 退院患者数(新生児科、産婦人科退院患者は除く)



日本病院会「平成29年度医療の質の評価・公表等推進事業結果報告」より、参加する91病院の平均。  
この事業における「薬剤管理指導実施率」は、DPCデータを使用した指標で、  
定義は【分子】分母のうち薬剤管理指導を受けた患者数【分母】入院患者数。

同じ算出方法にすると、当院2019年度は 68.9% (9274/13467)。